

★ソフトウェアサイエンス研究会 (SS)

専門委員長 小林隆志 副委員長 岡野浩三

幹事 島 和之・林 晋平 幹事補佐 小形真平

日時 3月7日(月) 10:30~18:50

8日(火) 9:15~16:30

会場 (主) くまもと県民交流館パレア 10階会議室 7/8, (副) Zoom (〒860-8554 熊本市中央区手取本町 8 番 9 号
テトリアくまもとビル. <http://www.parea.pref.kumamoto.jp/access.html>)

議題 ソフトウェアサイエンス及び一般

7日午前 SS1 (10:30~12:10)

1. テストコードの変更に基づくプルリクエストのレビュー支援 ○トウ ハクブン・丸山勝久 (立命館大)
2. ソースコードの文構造に着目したコードレビュー自動化モデルの提案
○井原輝人・平尾俊貴 (奈良先端大)・藤原賢二 (東京都市大)・飯田 元 (奈良先端大)
3. テスト実行結果を自動分類するための機械学習モデルにおける実行トレースのアブレーション
○池田拓真・岡野浩三・小形真平 (信州大)・中島 震 (NII)
4. ソフトウェアテストの途中結果を用いたバグ予測
○廣瀬椋一・門田暁人 (岡山大)・角田雅照 (近畿大)・笹倉万里子・西浦生成 (岡山大)

7日午後 SS2 (13:20~15:00)

5. データ語書換え系の正則保存性とそのプロトコル検証への応用 ○坂尾優斗・関 浩之 (名大)
6. 代数に基づくデータ転送アーキテクチャモデルからの CCS プロセスの導出手法
○蔭山信二・新田直也 (甲南大)
7. 並列プログラミング言語に対する契約アノテーションを用いた可逆デバッグ手法 ○池田崇志・結縁祥治 (名大)
8. ツリークエリを用いた時間システムの分割検証のための仮説学習 ○新美航太郎・結縁祥治 (名大)

SS3 (15:15~16:55)

9. GAN を用いた自動プログラム生成の試み
○高市 陸・肥後芳樹・松本真佑・楠本真二 (阪大)・倉林利行・切貫弘之・吉村 優・但馬将貴・丹野治門 (NTT)
10. ドメインに特化した高精度なコード補完モデル構築手法の提案
○福本大介・平尾俊貴 (奈良先端大)・藤原賢二 (東京都市大)・飯田 元 (奈良先端大)
11. 関係データ交換フレームワークにおける弱適切なデータ公開ポリシーの存在を判定するアルゴリズム
○相崎聖也・石原靖哲 (南山大)
12. データ断片からのソフトウェア開発データ復元の実験評価
○西脇将樹・門田暁人・笹倉万里子・西浦生成 (岡山大)

SS4 (17:10~18:50)

13. 実行ログを用いたバグ予測の性能評価
○森田一成・柏 祐太郎・中村 司・山本大貴・近藤将成・亀井靖高・鶴林尚靖 (九大)
14. ソースコード変更パターンのプロジェクト共通性を考慮した変更推薦 ○安藤直樹・林 晋平 (東工大)
15. GitHub におけるバグ報告等の動画及び画像の活用実態に関する調査
○蔵元宏樹・石本優太・新堂 風・近藤将成・柏 祐太郎・亀井靖高・鶴林尚靖 (九大)
16. 欠陥箇所検索に有効なバグレポート中のキーワード抽出 ○林 和輝・小林隆志 (東工大)

8日午前 SS5 (9:15~10:30)

1. Doc2Vec モデルを利用する技術用語に対応した自然言語文書検索 ○辻 優太郎・神谷年洋 (島根大)
2. クラス名構成単語に基づく既存プロジェクトの目的・機能の推測手法に関する実験
○寺川航平・陳 思楠・中村匡秀 (神戸大)
3. 要求仕様の曖昧性を減少させるための日本語版簡易構文テンプレート EARS
○宮崎大河・北野聖也・佐伯元司 (南山大)

SS6 (10:45~12:00)

4. シーケンス図とオブジェクト図を統合した動的グラフに基づく可視化手法 ○本郷亜季・新田直也 (甲南大)
5. 意味情報と入出力例を用いた正規表現の用例検索システム resem の提案
○竹重拓輝・松本真佑・楠本真二 (阪大)
6. Scratch における自動リファクタリングを用いた可読性向上の試み
○木内正浩・榎原絵里奈・若松玲依・小野景子 (同志社大)

8日午後 SS7 (13:10~14:50)

7. プログラミング初学者の編集履歴を考慮した自動プログラム修正手法の評価

○松尾春紀・近藤将成・亀井靖高・谷口雄太・鶴林尚靖（九大）

8. プログラミング教育における課題達成状況比較システムの試作 ○長谷川和輝・杉本真佑・楠本真二（阪大）

9. オンラインジャッジシステム利用者の学習段階に応じた問題推薦モデルの構築

○千歩野亜・槇原絵里奈・小野景子・新濱遼大（同志社大）

10. プログラミング演習におけるソースコード内の制御構造を利用したヒント提示手法の提案

○島崎悠斗・槇原絵里奈・若松玲依・小野景子（同志社大）

SS8（15：05～16：20）

11. Scientific Workflows のタスク特性と入力データサイズとの相関に対する評価

○杉村太一・小坂隆浩（同志社大）

12. 描画過程に基づく認知機能検査のデジタル化に向けたプラットフォームの作成

○関本竜吉・佐伯幸郎・中村匡秀（神戸大）・児玉直樹（新潟医療福祉大）・佐藤 厚（五泉中央病院）

13. 熱中症搬送者数の中期予測手法の小規模地域への適用

○中井哲也（神戸大）・佐伯幸郎（高知工科大）・中村匡秀（神戸大）

【問合先】

林 晋平（東工大）

TEL〔03〕5734-3213

E-mail：hayashi@c.titech.ac.jp

◎最新の情報は SS 研究会ホームページで御確認下さい。

<https://www.ieice.org/iss/ss/>